

# 第28回環境工学連合講演会

(The 28th National Congress for Environmental Studies)

【会期】平成27年5月15日(金)

【会場】日本学術会議講堂

東京都港区六本木7丁目22-34

電話(03)3403-1056

東京メトロ・千代田線『乃木坂駅』下車、青山霊園出口を出てすぐそば

プログラム総合テーマ：『Future earth: 工学が果たす役割について』

## 午前の部

### <開会 (9:15~9:20)>

開会挨拶：嘉門 雅史 (日本学術会議連携会員、京都大学名誉教授)

### <Future earth を見据えて (9:20~10:20)>

座長：高島 和則 (静電気学会/豊橋技術科学大学)

#### ◆招待講演

地球環境保全に貢献する科学技術の動向

浦島 邦子 (静電気学会/科学技術・学術政策研究所)

Future Earthにおける日本のリーダーシップ

福士 謙介 (土木学会/東京大学)

Future Earthに向けた工学の再定義

安井 至 (日本化学会/ (独)製品評価技術基盤機構)

### <Future earth への貢献を考える (10:20~11:40)>

座長：岸本 充生 (環境科学会/東京大学)

#### ◆招待講演

環境工学としての化学工学—Future Earth への貢献

黒沢 厚志 (化学工学会/エネルギー総合工学研究所)

サステナビリティ学による Future Earth への貢献と今後の課題

齊藤 修 (環境科学会/国連大学)

持続可能な未来のための大気環境科学—霧と露の化学研究からの展望—

井川 学 (大気環境学会/神奈川大学)

Future Earth への Human Activity Stress の定量評価手法としての LCA

原田 幸明 (日本 LCA 学会/物質・材料研究機構)

### <環境の理解から (11:40~12:40)>

座長：小林 潤 (廃棄物資源循環学会/工学院大学)

#### ◆招待講演

身体・建築・地球環境—その繋がりを考える—

宿谷 昌則 (日本建築学会/東京都市大学)

全球的理解のための地球観測技術とネットワーク化

野尻 幸宏 (日本分析化学会/国立環境研究所)

熱帯アジア・アフリカ地域の稲作の安定化と拡大におけるケイ酸の役割

増永 二之 (日本土壌肥料学会/島根大学)

## 午後の部

### <特別セッション (13:30~14:00)>

座長：依田 照彦 (日本学術会議第三部会員、早稲田大学)

#### ●特別講演●

Future Earth への我が国の取組の現状と課題

春日 文子 (日本学術会議連携会員/国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長)

### <都市・システムの設計から (14:00~15:20)>

座長：秋元 孝之 (空気調和・衛生工学会/芝浦工業大学)

#### ◆招待講演

再生可能熱エネルギー利用と社会的仕組みづくり

秋澤 淳 (日本機械学会/東京農工大学)

持続可能な低炭素都市を支えるエネルギー自立型建築

丹羽 英治 (空気調和・衛生工学会/榊日建設計)

気候変動に適応した持続可能な都市圏水利用システム

古米 弘明 (日本水環境学会/東京大学)

スマート都市と水インフラへの情報制御技術の貢献

舘 隆広 (日本水道協会/日立製作所)

### <資源循環から (15:20~16:40)>

座長：肴倉 宏史 (地盤工学会/国立環境研究所)

#### ◆招待講演

レアメタル循環型社会の重要性とリサイクル技術

藤田 豊久 (環境資源工学会/東京大学)

難処理鉱物資源のバイオハイドロメタラジの潮流

笹木 圭子 (資源・素材学会/九州大学)

低炭素社会と循環型社会に向けた地盤工学における取り組み

~他産業廃棄物のリサイクルを中心に~

ハザリカ ヘマンタ (地盤工学会/九州大学)

水銀の環境上適正な管理について

高岡 昌輝 (廃棄物資源循環学会/京都大学)

### <新材料の開発から (16:40~17:40)>

座長：阿部 英喜 (高分子学会/理化学研究所)

#### ◆招待講演

プラスチック、ゴム製品のバイオマス原料使用率の評価法とその ISO 国際標準規格

国岡 正雄 (高分子学会/ (独)産業技術総合研究所)

セラミックス分野における環境関連材料研究

三宅 通博 (日本セラミックス協会/岡山大学)

炭素循環技術による低炭素社会への貢献

加藤 之貴 (日本鉄鋼協会/東京工業大学)

### <閉会 (17:40~17:45)>

閉会挨拶：細見 正明 (第28回環境工学連合講演会運営委員長/東京農工大学)

申込期間：2015年2月16日(月) ~ 5月14日(木)

申込方法：化学工学会のHP (<http://www.scej.org/>) よりお申込下さい。

定員：200名(申し込み先着順)

参加費：無料 講演論文集は有料頒布 (2,000円、学生1,000円)

問合せ先：(公社)化学工学会事務局 (担当 老田)

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19

TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

E-mail: oida@scej.org

主催：日本学術会議 土木工学・建築学委員会学際連携分科会

共催：○(公社)化学工学会、(公社)環境科学会、環境資源工学会、(公社)空気調和・衛生工学会、(公社)高分子学会、(公社)資源・素材学会、(公社)地盤工学会、静電気学会、(公社)大気環境学会、(公社)土木学会、日本 LCA 学会、(公社)日本化学会、(公社)日本機械学会、(公社)日本建築学会、(公社)日本水道協会、(公社)日本セラミックス協会、(公社)日本鉄鋼協会、(公社)日本土壌肥料学会、(公社)日本分析化学会、(公社)日本水環境学会、(公社)廃棄物資源循環学会、(50音順、○印は幹事学会)